



# Dell™ S2240T モニター ユーザーズ ガイド


モデル : S2240Tb  
2015 年 10 月 Rev. A06



# 注、注意および警告

 **注**：「注」は、コンピューターをよりよく使いこなすための重要な情報を表します。

 **注意**：「注意」は指示に従わなければ、ハードウェアが故障する危険性、またはデータが消失する危険性を示しています。

 **警告**：「警告」は物件損害、人的被害または死亡の危険性を表します。

-----  
**本文中の情報は、通知することなく変更することがあります。**

© 2013-2015 Dell Inc. 複製を禁ず。

Dell 社の書面による許可なしには、いかなる方法による複製も厳禁します。

このテキストで使用される商標：Dell および DELL のロゴは Dell Inc の商標です。Microsoft および Windows は商標またはアメリカ合衆国および / またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。Intel は、米国およびその他における Intel Corporation の登録商標の国です。と ATI は Advanced Micro Devices, Inc の登録商標です。ENERGY STAR は、米国環境保護省の登録商標です。ENERGY STAR パートナーとして、Dell 社は、本製品がエネルギー効率に関して、ENERGY STAR ガイドラインに対応することを確認しました。

マークおよび名称を請求する団体またはその製品を参照するために、本文中で、その他の商標および商号を使うことがあります。Dell 社は、自社以外の商標および商号の所有権を放棄します。

# 目次

---

<b>1</b>	<b>製品の特徴</b>	<b>5</b>
	パッケージの内容	5
	製品の特長	6
	部品とコントロールの確認	7
	モニター仕様	10
	プラグ アンド プレイ機能	17
	ユニバーサル シリアル バス (USB) インターフェース	18
	LCD モニター品質とピクセル ポリシー	18
	保守のガイドライン	19
<b>2</b>	<b>モニターのセットアップ</b>	<b>21</b>
	スタンドを取り付ける	21
	モニターを接続する	21
	ケーブルを調整する	23
	モニタースタンドを取り外す	24
	壁取り付け (オプション)	24
<b>3</b>	<b>モニターの操作</b>	<b>27</b>
	モニターを電源オンにする	27
	サイドパネル ボタンを使う	27
	オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューの使用	29
	最大解像度を設定する	41
	チルトおよびタッチ使用シナリオを使う	42
<b>4</b>	<b>問題を解決する</b>	<b>43</b>
	自己テスト	43
	内蔵診断	44
	ショップ内デモ	45
	よくある問題	45
	タッチ関連の問題	48
	製品別の問題	49



<b>5 付録</b> .....	<b>51</b>
米国連邦通信委員会（FCC）通告（米国内のみ） およびその他規制に関する情報 .....	51
Dell へのお問い合わせ .....	51
モニターのセットアップ .....	52

# 1

## 製品の特徴

### パッケージの内容

モニターには、以下に示すコンポーネントがすべて付属しています。コンポーネントがすべて揃っているかを確認し、コンポーネントが足りないときは [Dell へのお問い合わせ](#)。

-  **注：**一部のアイテムはオプションで、モニターに付属していません。機能またはメディアには、特定の国で使用できないものもあります。
-  **注：**その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。

	• モニター
	• 電源ケーブル
	• 電源アダプタ
	• HDMI ケーブル

	<ul style="list-style-type: none"> <li>• USB ケーブル（モニターのタッチ機能を有効にします）</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• お手入れ用クロス</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ペルクロスストラップ</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ドライバとマニュアルメディア</li> <li>• クイック セットアップガイド</li> <li>• 安全情報</li> </ul>

## 製品の特長

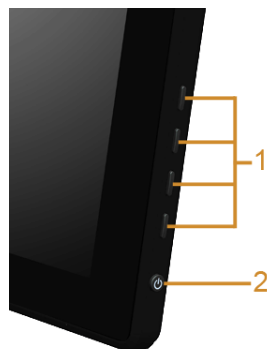
Dell S2240T フラットパネル ディスプレイにはアクティブマトリックス、薄膜トランジスタ（TFT）、液晶ディスプレイ（LCD）および LED バックライトが搭載されています。モニターの機能は、以下のようになっています。

- **S2240T** : 54.6 cm (21.5 インチ) 表示可能領域のディスプレイ（対角で測定）。1920 x 1080 解像度、低解像度の場合全画面もサポートしています。
- 広い表示角度により、座った位置からでも立った位置からでも、または横に動きながらでも見ることができます。
- チルト対応。
- 取り外し可能なスタンドと VESA™（ビデオエレクトロニクス規格協会）100 mm 取り付け穴で柔軟な取付が可能。
- システムでサポートされている場合、プラグアンドプレイ機能。
- オンスクリーン ディスプレイ（OSD）調整で、セットアップと画面の最適化が容易。
- ソフトウェアとマニュアルメディアには、情報ファイル（INF）、画像カラーマッチングファイル（ICM）、および製品マニュアルが含まれています。

- Dell Display Manager ソフトウェア付属（モニターに付属の CD に同梱されています）。
- 省エネ機能（Energy Star に準拠）。
- セキュリティ ロック スロット。
- 広角表示から標準表示に、画像の品質を保ちながら切り替える機能。
- EPEAT 銀認定。
- パネルのみ無ヒ素ガラスかつ無水銀です。
- ハイダイナミック コントラスト率（8,000,000:1）。
- スリープモード時には 0.5 W スタンバイ電源になります。
- 電源ゲージはモニターが消費している電力レベルをリアルタイムで見ることができます。

## 部品とコントロールの確認

### 正面図



サイドパネル

ラベル	説明
1	機能ボタン（詳細は、 <a href="#">モニターの操作</a> を参照してください）
2	電源オン / オフ ボタン（LED インジケーター付き）

## 後方図



背面図（モニターのスタンド付き）

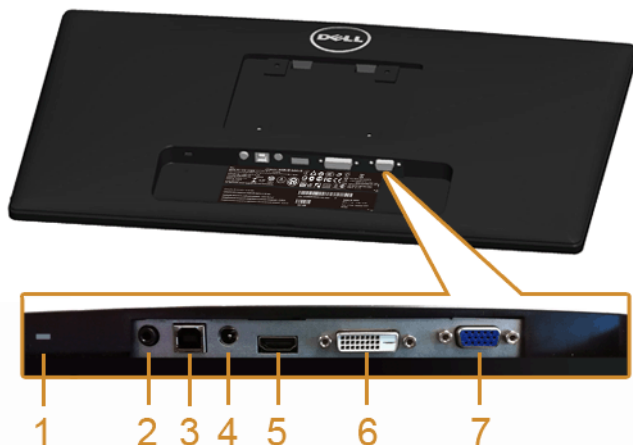
ラベル	説明	使用
1	VESA 取り付け穴 (100 mm x 100 mm - 接続された VESA プレートの背面)	VESA 互換の壁取付キットを使う壁取付モ ニター (100 mm x 100 mm)。
2	セキュリティ ロックスロット	セキュリティ ロックをスロットにつない でコンピューターを盗難から防止します。
3	準拠規定ラベル	規制承認を表示します。
4	バーコード シリアル番号ラベル	技術サポートを受けるには Dell に連絡し てください。
5	ケーブル管理スロット	ケーブルをスロットに通してケーブル類を 整理するために使います。

## 側面図





## 底面図



### モニタースタンドなし底面図

ラベル	説明	使用
1	セキュリティ ロック スロット	セキュリティ ケーブル ロックでモニターを保護します。
2	オーディオ ラインアウト	スピーカーに接続します。*
3	USB アップストリーム ポート	モニターに付いてきた USB ケーブルをモニターとコンピューターに接続してください。このケーブルを接続すると、スクリーンのタッチ機能を使用できるようになります。
4	DC 電源コード コネクター	電源ケーブルを接続してください。
5	HDMI コネクター	コンピューターの HDMI ケーブルを接続します。
6	DVI コネクター	コンピューターの DVI ケーブル (別売り) を接続してください。
7	VGA コネクター	コンピューターの VGA ケーブル (別売り) を接続してください。

\* オーディオ出力コネクターでは、ヘッドフォンを使用することはできません。

# モニター仕様

## フラットパネル仕様

モデル	S2240T
スクリーンタイプ	有効マトリックス - TFT LCD
パネルタイプ	VA
表示可能画像	
対角	54.6 cm (21.5 インチ)
水平、アクティブエリア	476.64 mm (18.77 インチ)
垂直、アクティブエリア	268.11 mm (10.56 インチ)
エリア	127791.95 mm <sup>2</sup> (198.08 inch <sup>2</sup> )
ピクセルピッチ	0.248 x 0.248 mm
表示角度	178° (垂直) 標準 178° (水平) 標準
ルミナンス出力	パネル 280 cd/m <sup>2</sup> (標準) モニター 250 cd/m <sup>2</sup> (標準)
コントラスト比	3000 対 1 (標準) 8M 対 1 (典型的な動的コントラスト オン)
面板コーティング	硬度 3H の抗グレア
バックライト	LED エッジライト方式
応答時間	25 ms (標準) オーバードライブ搭載状態で 12 ms (標準)
色の深さ	16.7 万種類の色
色域	CIE1931 (72%) *

\* 「S2240T」の色域 (標準) は、CIE 1976 (84%) および CIE1931 (72%) テスト基準に基づいています。

## 解像度仕様

モデル	S2240T
水平走査幅	30 kHz ~ 83 kHz (自動)
垂直走査幅	56 Hz ~ 76 Hz (自動)
事前設定の最高解像度	60Hz で 1920 x 1080

## ビデオのサポートモード

モデル	S2240T
ビデオ ディスプレイ機能 (DVI & HDMI 再生)	480p、576p、720p、1080p

## 事前設定ディスプレイ モード

S2240T

ディスプレイ モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極 (水平 / 垂直)
VESA、720 x 400	31.5	70.1	28.3	-/+
VESA、640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
VESA、640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA、800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA、800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA、1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA、1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA、1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA、1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA、1920 x 1080	67.5	60.0	148.5	+/+



## 電氣的仕様

モデル	S2240T
ビデオ入力信号	<ul style="list-style-type: none"><li>アナログ RGB、0.7 ボルト +/- 5%、正電極が 75 オーム入カインピーダンス</li><li>デジタル DVI-D TMDS、50 オーム入カインピーダンスで各微分線、正電極に対して 600 mV</li><li>HDMI、各差動線路毎に 600 mV、作動ペアあたり 100 オーム入カインピーダンス</li></ul>
同期入力信号	水平同期と垂直同期を分離、極性フリー TTL レベル、SOG

AC/DC アダプター *	入力電圧 / 周波数 / 電流	100 VAC から 240 VAC / 50 Hz または 60 Hz ± 3 Hz / 1.2 A (標準)
	出力電圧 / 電流	出力 : 12 VDC / 3.33 A
インラッシュ電流		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 120 V : 30 A (最大)</li> <li>• 240 V : 60 A (最大)</li> </ul>

\* 互換性のある AC/DC アダプター。

△ **注意** : モニターの故障を防ぐために、本 Dell モニター用に設計されたアダプターの  
みご使用ください。

製造元	モデル	極性
Delta	ADP-40DD BA	
Lite-On	PA-1041-71TP-LF	

## 物理特性

モデル	S2240T
コネクタタイプ	15-pin D-sub ミニ、青コネクタ、DVI-D、白コネクタ、HDMI、黒コネクタ
信号ケーブルタイプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 高精細マルチメディア インターフェイス 取り外し可、HDMI、19 ピン</li> <li>• USB : 取り外し可、USB、4 ピン</li> </ul>
<b>寸法 (スタンド付き)</b>	
高さ (引き伸ばし時)	195.4 mm (7.69 インチ)
高さ (圧縮)	382.9 mm (15.07 インチ)
幅	522.5 mm (20.57 インチ)
奥行き (引き伸ばし時)	420.9 mm (16.57 インチ)
奥行き (圧縮)	77.4 mm (3.05 インチ)
<b>寸法 (スタンドなし)</b>	
高さ	319.0 mm (12.56 インチ)
幅	522.5 mm (20.57 インチ)
奥行き	41.2 mm (1.62 インチ)
<b>スタンド寸法</b>	
高さ	298.4 mm (11.75 インチ)
幅	352.0 mm (13.86 インチ)

奥行き	77.4 mm (3.05 インチ)
<b>重量</b>	
重さ (パッケージ含む)	6.62 kg (14.56 lb)
重さ (スタンドアセンブリとケーブルを含む)	5.53 kg (12.17 lb)
重さ (スタンドアセンブリなし) (壁取付または VESA 取付用 - ケーブルなし)	3.40 kg (7.48 lb)
スタンドアセンブリの重さ	1.46 kg (3.21 lb)

## 環境特性

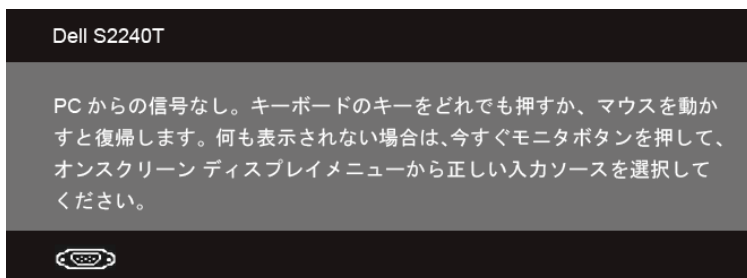
モデル	S2240T
<b>温度</b>	
運転時	0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)
非運転時	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ストレージ : -20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)</li> <li>• 輸送時 : -20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)</li> </ul>
<b>湿度</b>	
運転時	10% ~ 80% (結露しないこと)
非運転時	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ストレージ : 5% ~ 90% (結露しないこと)</li> <li>• 輸送時 : 5% ~ 90% (結露しないこと)</li> </ul>
<b>高度</b>	
運転時	5,000 m (16,400 ft) (最大)
非運転時	12,192 m (40,000 ft) (最大)
熱発散	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 102.3 BTU/時 (最大)</li> <li>• 62.8 BTU/時 (標準)</li> </ul>

## 電源管理モード

VESA DPM™ 準拠ディスプレイ・カードまたは PC 上でインストールしたソフトウェアを使った場合、モニターは、未使用時に、自動的に電源消費の省力を行います。これを、「省電力モード\*」と呼びます。コンピューターがキーボード、マウス、またはその他の入力デバイスから入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は、この自動電源セーブ機能の電源消費と信号を表したものです。

VESA モード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源 インジケータ	電源消費
通常運転	有効	有効	有効	白色	30 W (最大) ** 20 W (一般)
無効モード	無効	無効	空白	白 (かすかに点灯)	0.5 W 以下
スイッチを切る	-	-	-	オフ	0.5 W 以下

OSD は、通常の動作モードでのみ機能します。無効モードでどれかのボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。



コンピューターがアクティブになり、モニターで OSD にアクセスできるようになります。



注：本モニターは ENERGY STAR® に準拠しています。



\* オフモードでのゼロ電源消費は、モニターからのメインケーブルを外してはじめて、有効になります。

\*\* 最大消費電力は最大輝度および USB と積極的な測定され。

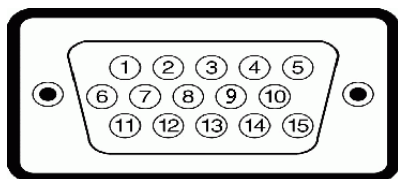
## タッチ仕様

アイテム	内容
タイプ	投影型静電容量方式
パネル対角	21.5 インチ
パネルの厚さ	2.4 ± 0.2 mm
有効エリア	表示エリアから 482.2 x 272.9 拡張
センサースタックの厚さ	1.1 mm
カバーガラスの厚さ	1.1 +/- 0.2 mm

入力方式	素手、薄い手袋、スタイラスペン
タッチポイント	10 個のタッチポイント
応答時間	25 ms
出力部解像度	25 PPI (最小)
タッチ方式	指と薄い手袋
対応 OS	Windows <sup>®</sup> 8.1 認証および Windows <sup>®</sup> 10 認証 (モニター Rev-A06 以降)

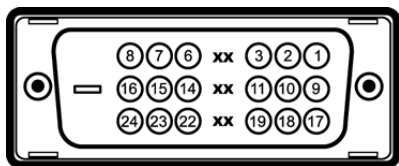
## ピン割当

### VGA コネクター



ピン数	接続した信号ケーブルの 15 ピン側
1	ビデオ - 赤
2	ビデオ - 緑
3	ビデオ - 青
4	GND
5	自己診断テスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	コンピューター 5 V/3.3 V
10	GND- 同期
11	GND
12	DDC データ
13	H- 同期
14	V- 同期
15	DDC クロック

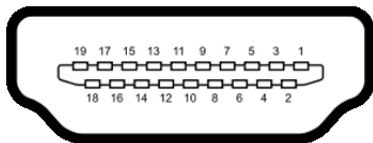
## DVI コネクター



ピン数	接続した信号ケーブルの 24 ピン側
1	TMDS RX2-
2	TMDS RX2+
3	TMDS アース
4	浮動
5	浮動
6	DDC クロック
7	DDC データ
8	浮動
9	TMDS RX1-
10	TMDS RX1+
11	TMDS アース
12	浮動
13	浮動
14	+5 V/+3.3 V 電源
15	自己診断テスト
16	ホットプラグ検出
17	TMDS RX0-
18	TMDS RX0+
19	TMDS アース
20	浮動
21	浮動
22	TMDS アース
23	TMDS クロック +
24	TMDS クロック -



## HDMI コネクタ




ピン数	接続した信号ケーブルの 19 ピン側
1	TMDS DATA 2+
2	TMDS DATA 2 SHIELD
3	TMDS DATA 2-
4	TMDS DATA 1+
5	TMDS DATA 1 SHIELD
6	TMDS DATA 1-
7	TMDS DATA 0+
8	TMDS DATA 0 SHIELD
9	TMDS DATA 0-
10	TMDS クロック +
11	TMDS CLOCK SHIELD
12	TMDS クロック -
13	CEC
14	予約済み (デバイスの N.C.)
15	DDC クロック信号 (SCL)
16	DDC データ (SDA)
17	DDC/CEC 接地
18	+5 V 電源
19	ホットプラグ検出

## プラグアンドプレイ機能

プラグアンドプレイ互換システムで、モニターをインストールすることができます。モニターがディスプレイ データ チャンネル (DDC) プロトコルを使って、コンピューターシステムに拡張ディスプレイ特定データ (EDID) を自動的に提供するため、システムが、自己設定により、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターインストールは自動で行われます。必要に応じて異なる設定を選択できます。モニター設定の変更の詳細については、[モニターの操作](#)を参照してください。

## ユニバーサル シリアル バス (USB) インターフェース

本項では、モニターで使用できる USB ポートについて説明します。

 **注：**このモニターは、高速認定 USB 2.0 インターフェースをサポートしています。

転送速度	データ率	電源消費
高速	480 Mbps	2.5 W (最大、各ポート)
全速度	12 Mbps	2.5 W (最大、各ポート)
低速度	1.5 Mbps	2.5 W (最大、各ポート)


### USB アップストリーム コネクター




ピン数	4 ピン (コネクターの側面に表示)
1	DMU
2	VCC
3	DPU
4	GND

### USB ポート

- 1 アップストリーム - 後方

 **注：**USB 2.0 機能には USB 2.0 対応のコンピューターが必要です。

 **注：**モニターの USB インターフェイスは、モニターがオンのとき、または省電力モードに入っているときにのみ作動します。

### LCD モニター品質とピクセルポリシー

LCD モニターの製造プロセスにおいて、いくつかのピクセルが特定の状態に固定されることはよくあります。見つけにくく、表示品質および使い勝手に影響しません。Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポート ([support.dell.com](http://support.dell.com)) を参照してください。

# 保守のガイドライン

## モニターを洗淨する



**注意**：モニターの洗淨前には、**安全指示**を読み、その指示に従ってください。



**警告**：モニターの洗淨前には、**電源コンセントからモニター電源ケーブルを外してください**。

最高の性能を引き出すために、モニターを開梱、洗淨、または操作している間、以下のリストの指示に従ってください。


- タッチスクリーンのお手入れには、柔らかい、きれいな布を水で軽く湿らせてください。できれば、特殊スクリーン洗淨ティッシュまたは静電気防止コーティングに適した溶液を使用してください。ベンゼン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、または圧縮空気は使用しないでください。
- むるま湯で軽く湿らせた布を使用して、モニターを洗淨します。合成洗剤によりモニターの乳白色のフィルムがはがれることがあるため、合成洗剤の使用は避けてください。
- モニターの梱包を開けている間に白いパウダーにお気づきになりましたら、布で拭き取ってください。
- 暗いプラスチックは、明るいモニターより白いカフマークを削り、表示するため、モニターの取り扱いには注意してください。
- モニターの画像品質を最高の状態に保つために、スクリーンセーバーを作動し、使用しないときはモニターの電源をオフにしてください。



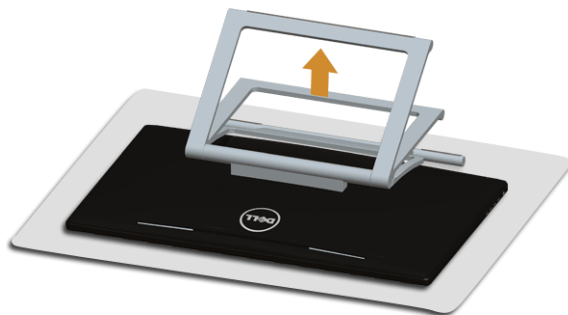
# 2

## モニターのセットアップ


### スタンドを取り付ける


 注：モニターはスタンドが取り付けられた状態で出荷されます。


- 柔らかい布またはクッションの上にモニターを置きます。
- モニターのスタンドアームを上いっぱいまで引き上げます。
- モニターをまっすぐに設置します。



### モニターを接続する

 警告：このセクションで手続きをはじめの前に、[安全指示](#)に従ってください。

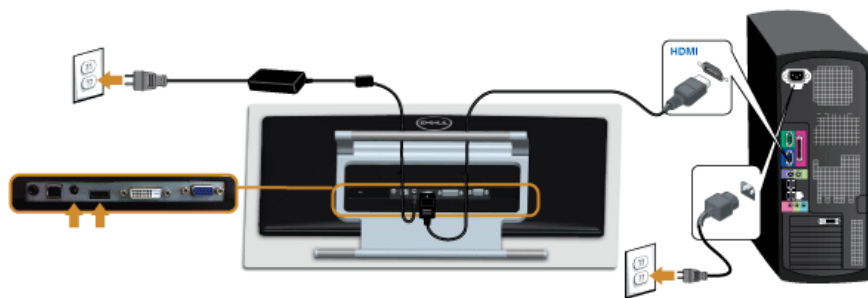
 注：VGA/DVI ケーブルは別途ご購入いただけます。

 注：すべてのケーブルを同時にコンピューターに接続しないでください。

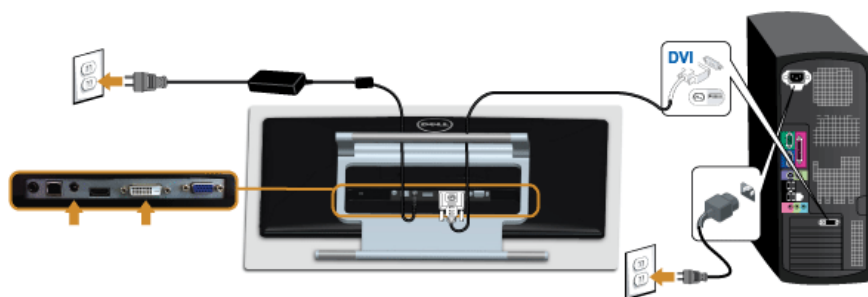
モニターをコンピューターに接続する：

- コンピューターの電源をオフにして、電源ケーブルを外します。  
モニターの HDMI/DVI/VGA ケーブルをユーザーのコンピューターにつなぎます。

## HDMI ケーブルの接続

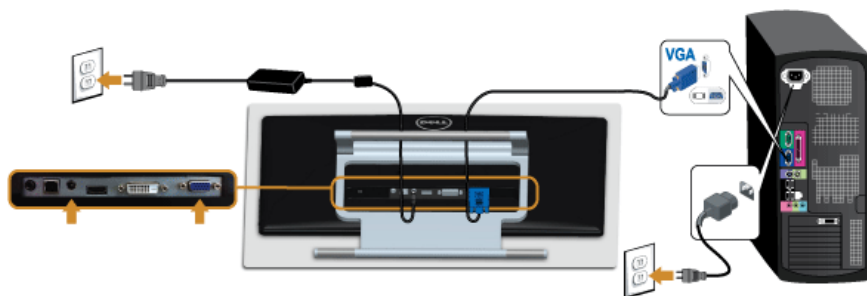



## 白い DVI ケーブルを接続する



## 青い VGA ケーブルを接続する

 プラスドライバーを使って VGA ケーブルを締めてください。

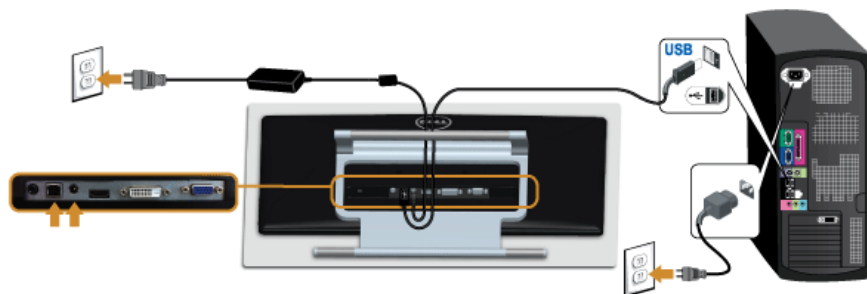


 注意：画像は実例を示すために使用されています。コンピューターの外観は変わることがあります。

## USB ケーブルを接続する

DVI/VGA/HDMI ケーブルに完全に接続したら、以下の手順に従って USB ケーブルをコンピューターに接続し、モニターのセットアップを完了してください。

1. アップストリーム USB ケーブル（付属のケーブル）をモニターのアップストリームポートに、次にコンピューターの適切な USB ポートに接続します（詳細は[底面図](#)を参照してください）。
2. コンピューターとモニターの電源ケーブルを近くのコンセントに差し込みます。
3. モニターおよびコンピューターの電源をオンにします。  
USB ケーブルを接続した後、タッチ機能が正しく機能しない場合は、[タッチ関連の問題](#)を参照してください。
4. モニタースタンドのケーブルホルダーを使ってケーブルを整理してください。





## ケーブルを調整する



モニターおよびコンピューターに必要なケーブルすべてを取り付けた後、（ケーブルの取り付けについては、[モニターを接続する](#)を参照してください）上記のとおり、ケーブル管理スロットを使って、すべてのケーブルを適切に調整します。

## モニタースタンドを取り外す

 注：台を取り外している間に LCD 画面に傷が付かないように、モニターは必ずきれいな面に置くようにしてください。

 注：これはスタンド付モニターについての説明です。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。

スタンドを取り外すには：

1. 柔らかい布またはクッションの上にモニターを置きます。
2. スタンドをモニターに固定している 2 個のネジを弛めます。
3. スタンドを持ち上げ、モニターから外します。



## 壁取り付け（オプション）

VESA 互換壁取り付けキットに付いている使用説明書を参照してください。

1. モニターのパネルを、安定した平らなテーブルの柔らかい布またはクッションの上に置きます。
2. スタンドを外します。



(ネジの寸法：M4 x 10 mm)。

3. 壁取り付けキットのブラケットをモニターに取り付けます。



4. 壁取り付けキットに付いている使用説明書に従って、壁にモニターを取り付けます。




**注** : 5.88 kg の最小重量 / 負荷支持強度を持つ UL 指定の壁取り付けブラケットでのみ使用できます。



# 3 モニターの操作

## モニターを電源オンにする

 ボタンを押してモニターをオンにします。








## サイドパネル ボタンを使う

モニター側面のボタンを使用して、表示されている画像の特性を調整します。これらのボタンを使用して調整を行うとき、OSD に変更される特性の数値が表示されます。



サイドパネルのボタンについては、次の表にまとめてあります：





サイドパネル ボタン	説明
1  ショートカットキー / プリセットモード	プリセット カラー モードのリストから選択する際には、このショートカットを選択してください。
2  ショートカットキー / 輝度 / コントラスト	このボタンを使って「輝度 / コントラスト」メニューにアクセスするか、選択したメニューオプションの値を上げます。

3	 メニュー	「MENU (メニュー)」ボタンを使ってオンスクリーン ディスプレイ (OSD) を起動し、OSD メニューを選択します。 <a href="#">メニューシステムにアクセスする</a> を参照してください
4	 終了	このボタンを使ってメインメニューに戻るか、OSD メインメニューを終了します。
5	 電源 (電源ライト インジケーター付き)	電源ボタンを使ってモニターの電源のオン / オフを切り替えます。 白いライトが点灯しているときには、モニターが完全に機能していることを示しています。淡い白いライトは、省電力モードに入っていることを示しています。

## サイドパネル ボタン


モニター側面のボタンを押すと、画像設定を調整できます。




サイドパネル ボタン	説明
1  上	上ボタンを押すと、OSD メニューのアイテムを調整できます (範囲を広げます)。
2  下	下ボタンを押すと、OSD メニューのアイテムを調整できます (範囲を狭めます)。
3  OK	OK ボタンを押して、選択内容を確定します。
4  戻る	戻るボタンを使用すると、前のメニューに戻ります。

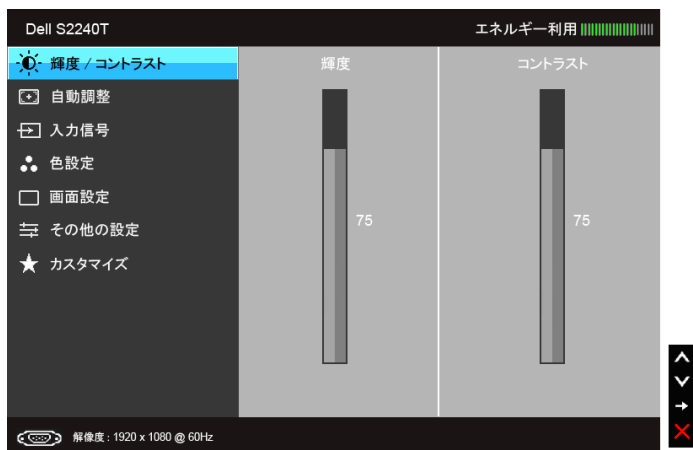
# オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューの使用

## メニューシステムにアクセスする

 **注：**設定を変えてから別のメニューに進んだり OSD メニューを終了したりすると、モニターはこれらの変更を自動的に保存します。設定を変更してから OSD メニューが消えるのを待っても、変更は保存されます。

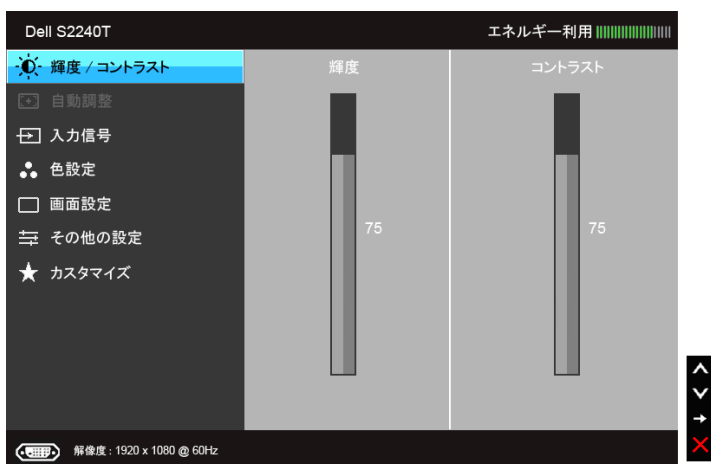
1.  ボタンを押して OSD メニューを起動し、メインメニューを表示します。

## アナログ (VGA) 入力用のメインメニュー



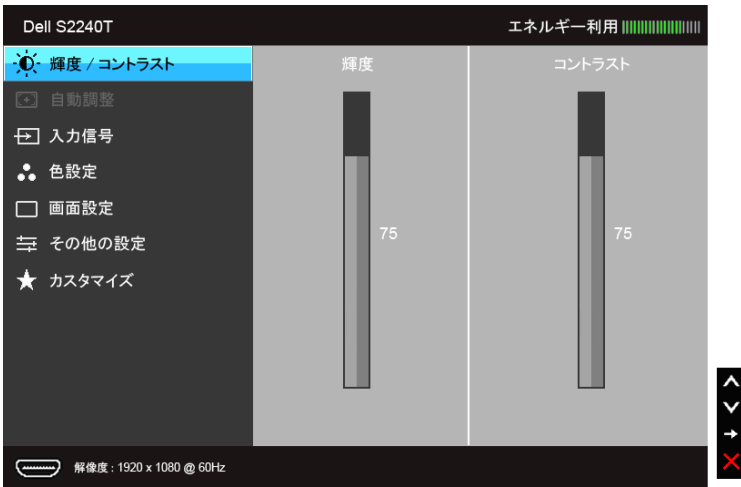
または


## デジタル (DVI) 入力用のメインメニュー












または

## デジタル (HDMI) 入力用のメインメニュー



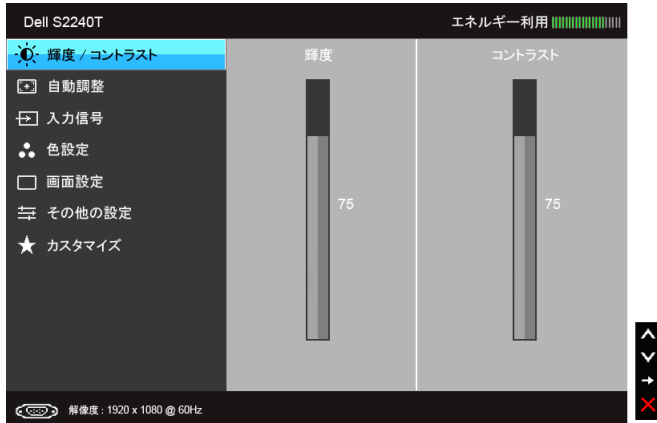
 **注:**「自動調整」は、アナログ (VGA) コネクターを使用する場合のみ利用できません。

2.  と  ボタンを押して、設定オプション間を移動します。あるアイコンから別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライト表示されます。モニターで利用できるすべてのオプションについては、次の表を参照してください。
3.  ボタンを一度押すと、ハイライトされたオプションが有効になります。
4.  と  ボタンを押して、目的のパラメーターを選択します。
5.  を押してスライダーに入り、メニューのインジケーターに従って  と  ボタンを使い変更を行います。
6.  ボタンを選択してメインメニューに戻ります。



輝度/  
コントラスト

このメニューを使って輝度/コントラスト調整を有効にします。



**輝度** 輝度は、バックライトの輝度を調整します。

輝度を上げるには ▲ ボタンを押します。輝度を下げるには ▼ ボタンを押します（最小 0/ 最大 100）。

**注：**電源管理設定または動的コントラストがオンになっているときには、手動で輝度を調整することはできません。

**コントラスト** まず輝度を調整し、それでも調整が必要な場合のみコントラストを調整します。

▲ ボタンを押してコントラストを上げ、▼ ボタンを押してコントラストを下げます（最小 0/ 最大 100）。

コントラスト機能は、モニターの画面の暗い部分と明るい部分の違いの程度を調整します。



## 自動調整

起動時にモニターが認識された場合でも、**自動調整機能**があれば特定のセットアップで使用するために、ディスプレイ設定を最適化できます。**自動調整**では、モニターに着信するビデオ信号を自動調整します。**自動調整**を使用した後、**画像設定**の下で**周波数**（粗い）と**フェーズ**（細かい）コントロールを使用して、モニターを微調整することができます。



**注**：ほとんどの場合、**自動調整**で設定すると最適の画像が得られます。

**注**：「**自動調整**」オプションは、アナログ（VGA）コネクタを使用しているときのみ利用できます。



## 入力信号

「**入力信号**」メニューを使って、モニターに接続されたさまざまなビデオ信号を選択します。



### 自動選択

→ を押して**自動選択**を選択すると、モニターが有効な入力ソースをスキャンします。



### VGA

アナログ（VGA）コネクタを使用しているとき、「**VGA 入力**」を選択します。→ を押してVGA入力ソースを選択します。



### DVI-D

デジタル（DVI）コネクタを使用しているとき、「**DVI-D 入力**」を選択します。→ を押してDVI入力ソースを選択します。



### HDMI

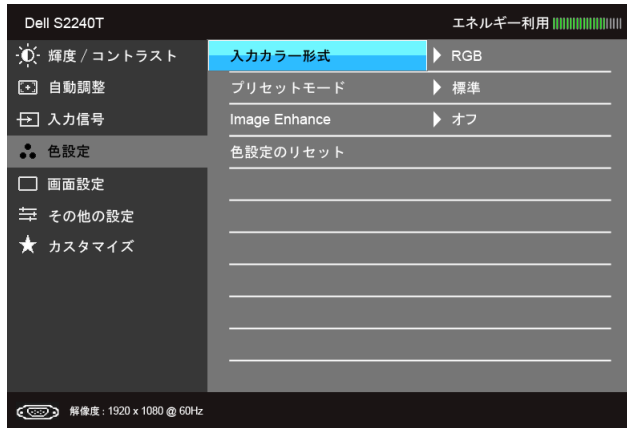
HDMIコネクタを使用しているとき、「**HDMI 入力**」を選択します。  
→ を押してHDMI入力ソースを選択します。





## 色設定

「色設定」を使って色設定モードを調整します。

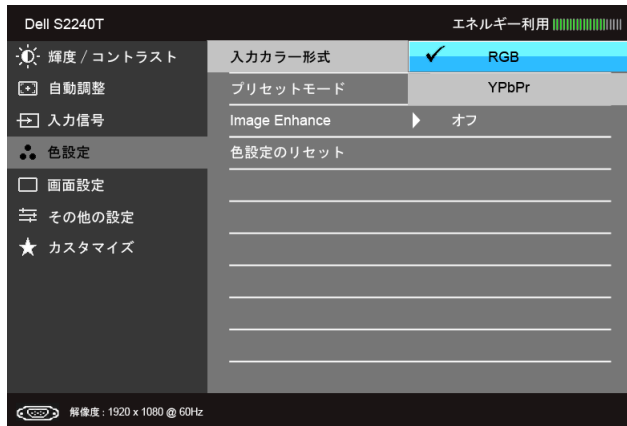


### 入力カラー形式

ビデオ入力モードを次のように設定できます。

**RGB**：モニターがVGAケーブルとDVIケーブルを使用してコンピューターまたはDVDプレーヤーに接続されている場合は、このオプションを選択します。

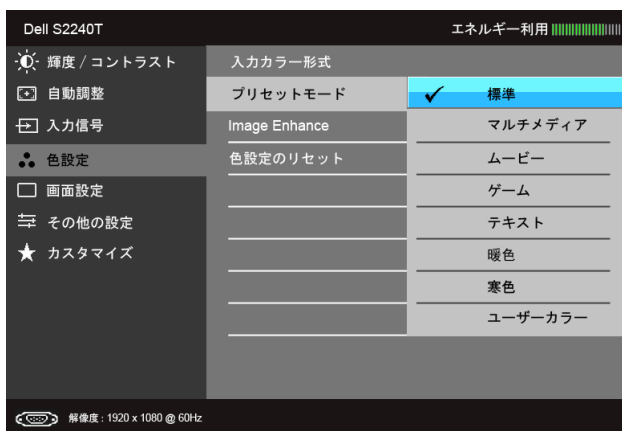
**YPbPr**：モニターがYPbPr-VGAでDVDに接続されている場合、あるいはYPbPr-DVIケーブルで接続されている場合、またはDVDカラー出力設定がRGB以外の場合は、このオプションを選択してください。



## プリセット モード

プリセットモードを選択すると、リストから**標準**、**マルチメディア**、**ムービー**、**ゲーム**、**テキスト**、**暖色**、**寒色**、**ユーザーカラー**を選択できます。

- **標準**：モニターのデフォルトの色設定をロードします。これは、デフォルトのプリセットモードです。
- **マルチメディア**：マルチメディアアプリケーションに適した色設定をロードします。
- **ムービー**：ムービーに適した色設定をロードします。
- **ゲーム**：ほとんどのゲームアプリケーションに適した色設定をロードします。
- **テキスト**：テキストを表示するのに適した輝度とシャープネスの設定を読み込みます。
- **暖色**：色温度を増加します。画面は赤 / 黄の色合いで暖かく見えます。
- **寒色**：色温度を減少します。画面は青い色合いで冷たく見えます。
- **ユーザーカラー**：色設定を手動で調整します。▲ と ▼ ボタンを押して3つの色（R、G、B）値を調整し、独自のプリセット色モードを作成します。



## 色相

この機能により、ビデオ画像の色は緑または紫にシフトします。色相は、望ましいフレッシュな色調を調整するために使用されます。▲ または ▼ を使って色合いを「0」～「100」の範囲で調整します。

▲ を押してビデオ画像の緑の影を増加します。

▼ を押してビデオ画像の紫の影を増加します。

**注**：色相調整は、**ムービー**または**ゲーム**モードでのみ使用できます。

## 彩度

この機能は、ビデオ画像の色の彩度を調整します。▲ または ▼ を使って彩度を「0」～「100」の範囲で調整します。

▲ を押してビデオ画像のモノクロの外見を増加します。

▼ を押してビデオ画像の色鮮やかな外見を増加します。

注：彩度調整は、ムービーまたはゲームモードでのみ使用できます。

## デモ モード

スクリーンを2つに分けて、標準のモードと向上されたムービー プリセット モードを横に並べて表示します。

▼ と ✖ を同時に押すと、このモードを有効 / 無効にすることができます。

注：デモ モードは、ムービー プリセット モードが選択されている場合にのみ使用できます。

## Image Enhance

画像の端のフェードや粗さを除去することで、画質を高めます。

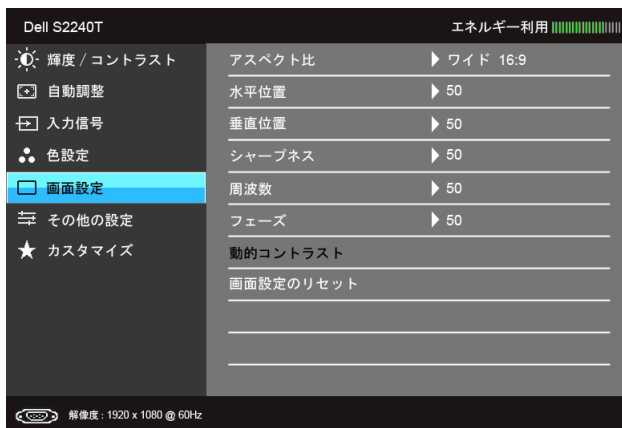
注：Image Enhance は、標準、マルチメディア、ムービー、またはゲーム プリセット モードが選択されている場合にのみ使用できます。

## 色設定のリセット

モニターの色設定を工場出荷時の設定にリセットします。

## 画面設定

画面設定を使って画像を調整します。



アスペクト比 画像の比率はワイド 16:9、4:3、5:4 に設定できます。

## 水平位置

▲ または ▼ を使って画像を左または右に調整します。最小は「0」(-) です。最大は「100」(+ ) です。

**垂直位置** ▲ または ▼ を使って画像を上または下に調整します。最小は「0」(-) です。最大は「100」(+ ) です。

**注：** 水平位置と垂直位置調整は、「VGA」入力でのみ利用できます。

**シャープネス** この機能を使って、画像をよりシャープにまたはソフトにします。▲ または ▼ を使ってシャープネスを「0」～「100」の範囲で調整します。

**周波数** フェーズおよび周波数調整により、モニターをお好みに従って調整できます。

▲ または ▼ を使って最適の画像品質に調整します。

**フェーズ** フェーズ調整を使って満足する結果が得られない場合、周波数（粗い）調整を使い、次にフェーズ（細かい）を再び使用します。

**注：** 周波数とフェーズ調整は、「VGA」入力でのみ利用できます。

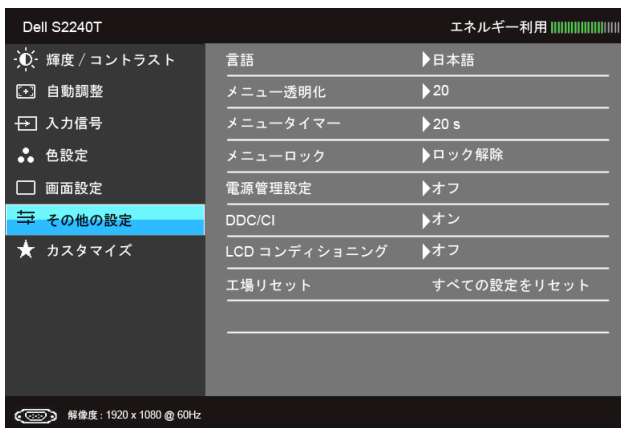
**動的コントラスト** コントラストレベルを高めて、よりシャープで鮮明な画質に仕上げます。

→ ボタンを押して動的コントラストの「オン」または「オフ」を切り替えます。

**注：** 動的コントラストはムービーまたはゲームモードを選択したときに高コントラストを実現します。

**画面設定のリセット** このオプションを選択して、デフォルトのディスプレイ設定を復元します。

**その他の設定** このオプションを選択して、OSD の言語、メニューが画面に表示されている時間など、OSD の設定を調整します。

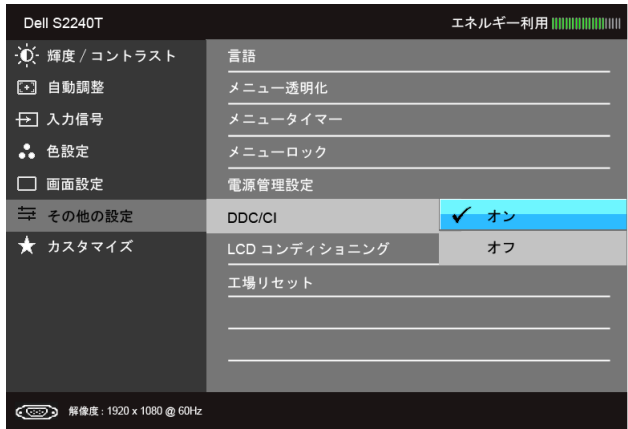


**言語** OSD ディスプレイを 6 つの言語（英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、簡体字中国語、日本語）の 1 つに設定する言語オプション。

<b>メニュー 透明化</b>	このオプションを選択し、最初 <b>▲</b> または 2 番目の <b>▼</b> ボタンを押してメニューの透明度を変更します（最小：0～最大：100）。
<b>メニュー タイマー</b>	<b>OSD 保持時間</b> ：ボタンを最後に押してから OSD が有効になっている時間の長さを設定します。  <b>▲</b> または <b>▼</b> を使ってスライダを 5～60 秒まで、1 秒刻みで調整します。
<b>メニュー ロック</b>	ユーザーの調整へのアクセスをコントロールします。「 <b>ロック</b> 」が選択されているとき、ユーザー調整は許可されません。すべてのボタンがロックされます。 <b>注</b> ： <b>ロック機能</b> – ソフトロック（OSD メニューから）かハード機能（電源ボタンの上のボタンを 10 秒間押します） <b>ロック解除機能</b> – ハード解除のみ（電源ボタンの上のボタンを 10 秒間おします）

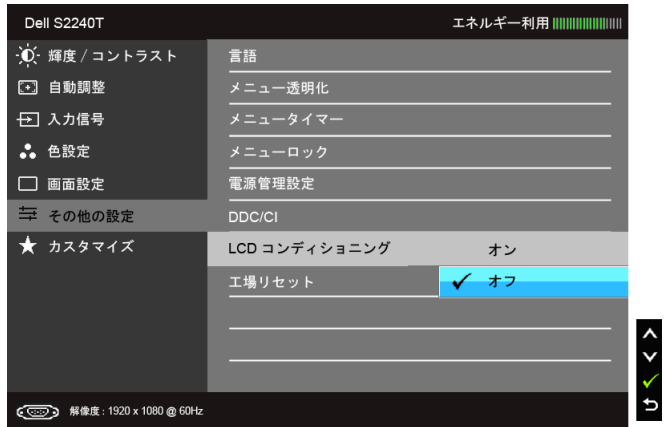
**電源管理設定** 動的輝度調整をオンまたはオフにします。  
この機能は、表示される画像に明るいエリアが多く含まれるとき、画面の輝度レベルを自動的に下げます。

**DDC/CI** DDC/CI（ディスプレイ データチャンネル / コマンド インターフェイス）により、コンピューターのソフトウェアを介してモニターのパラメーター（輝度、色バランスなど）を調整します。  
「**オフ**」を選択することで、この機能を無効にできます。  
ユーザー体験を最大限に高め、モニターのパフォーマンスを最適にする場合、この機能を有効にします。



## LCD コンディショニング

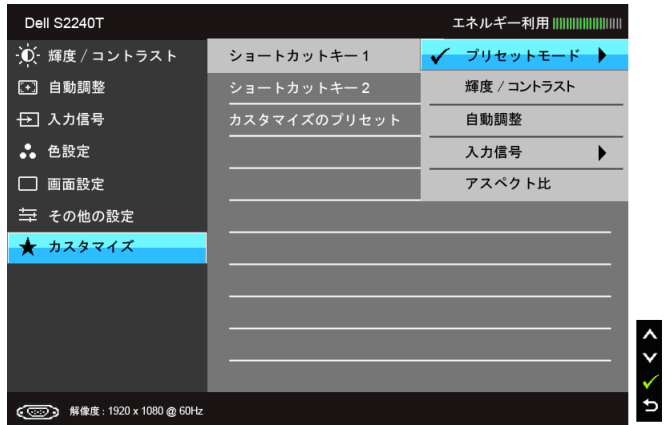
画像保持の微細な問題を軽減します。画像保持の程度によっては、プログラムが実行されるまでに少し時間がかかることがあります。「オン」を選択することで、この機能を有効にできます。



**工場リセット** すべての OSD 設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。



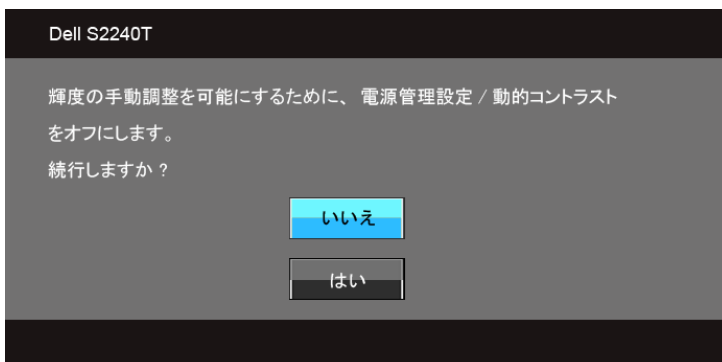
**カスタマイズ** プリセットモード、輝度/コントラスト、自動調整、入力信号、アスペクト比の中から機能を選択し、ショートカットキーとして設定することができます。



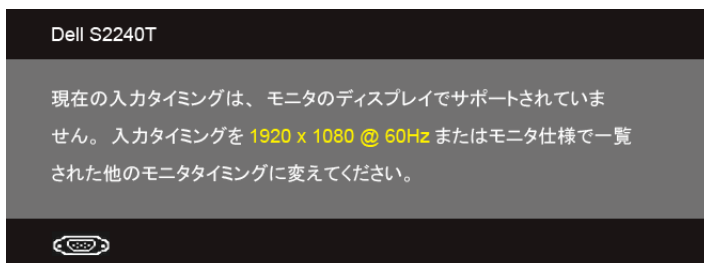
**注：**このモニターには自動的に輝度を調整して LED の老朽化を補正する機能が内蔵されています。

## OSD 警告メッセージ

電源管理設定または動的コントラスト機能が有効に設定されている場合は（ゲームまたはムービーなどのプリセットモード）、手動輝度調整は無効になります。

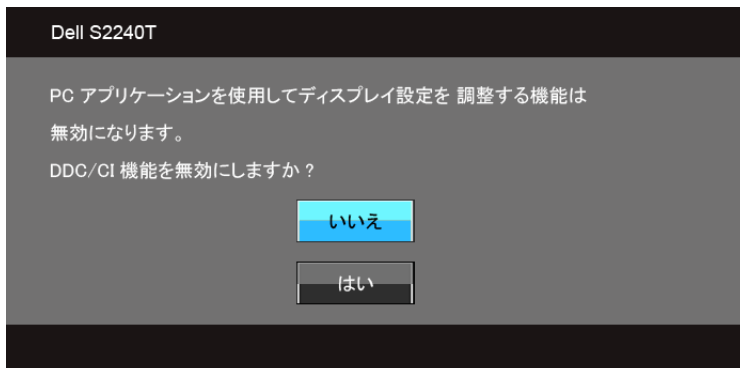


モニターが特定の解像度モードをサポートしていないとき、次のメッセージが表示されません。



これは、モニターがコンピューターから受信している信号と同期できないことを意味します。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、[モニター仕様](#)を参照してください。推奨モードは、1920 x 1080 画素です。

DDC/CI 機能が無効になる前に、次のメッセージが表示されます。



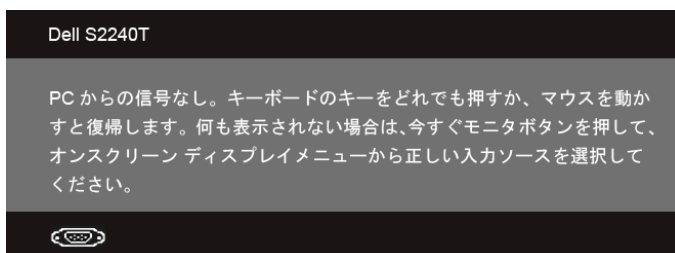
モニターが省電力モードに入ると、次のメッセージが表示されます。



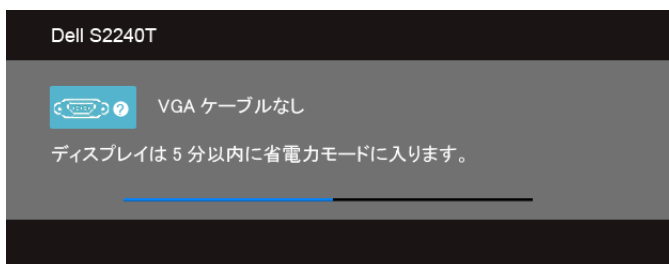
コンピューターを有効にして、モニターを立ち上げ、[オンスクリーンディスプレイ \(OSD\) メニューの使用](#)にアクセスします。

電源ボタン以外のボタンを押すと、選択した入力によって次のメッセージのどれかが表示されます：

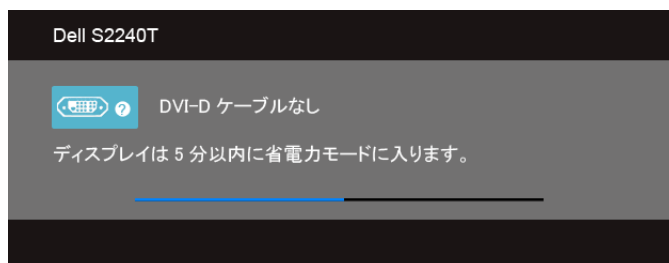
### VGA/DVI-D/HDMI 入力



VGA/DVI-D/HDMI 入力が選択されているが相当するケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログ ボックスが表示されます。

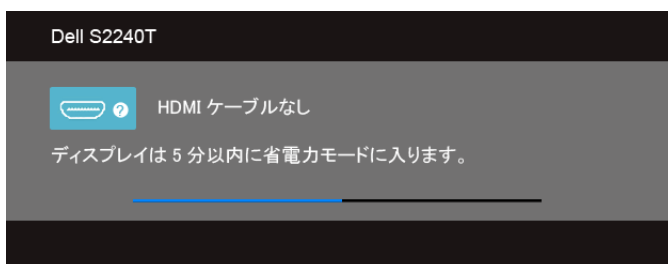


または

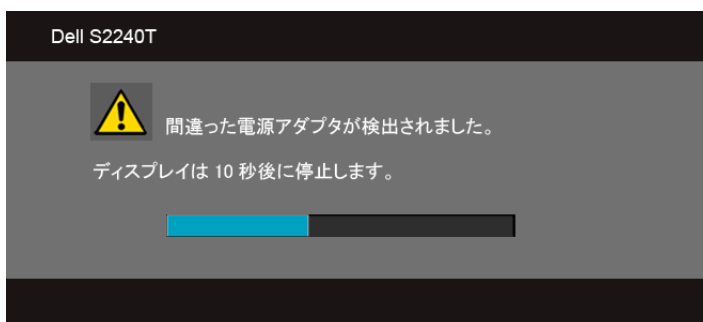




または



付属の電源アダプターをご使用になることをお勧めします。これ以外のアダプターをご使用になると、次のようなメッセージが表示されます。



詳細は、[問題を解決する](#)を参照してください。

## 最大解像度を設定する

モニターの最大解像度を設定するには：

Windows<sup>®</sup> 7、Windows<sup>®</sup> 8、および Windows<sup>®</sup> 8.1：

1. Windows<sup>®</sup> 8 および Windows<sup>®</sup> 8.1 専用です。デスクトップ タイルを選択して、クラシック デスクトップに切り替えます。
2. デスクトップで右クリック、**画面の解像度**をクリックします。
3. 画面の解像度のドロップダウン リストをクリックし、**1920 x 1080** を選択します。
4. **OK** をクリックします。

Windows<sup>®</sup> 10：

1. デスクトップ上を右クリックし、**ディスプレイの設定**をクリックします。
2. **ディスプレイの詳細設定**をクリックします。
3. **解像度**のドロップダウン リストをクリックし、**1920 x 1080** を選択します。
4. **適用**をクリックします。

オプションとして 1920 x 1080 がない場合は、グラフィック ドライバを更新する必要があります。コンピューターによっては、以下の手順のいずれかを完了してください。

Dell デスクトップまたはポータブル コンピューターをご使用の場合：

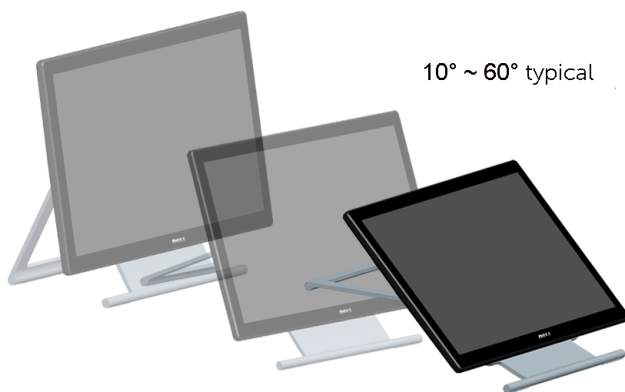
- [support.dell.com](https://support.dell.com) にアクセスして、サービス タグを入力し、グラフィックス カードに最新のドライバをダウンロードします。


Dell 以外のコンピューター（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

- コンピューターのサポート サイトにアクセスして、最新のグラフィックス ドライバをダウンロードします。
- グラフィックス カード ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス ドライバをダウンロードします。


## チルトおよびタッチ使用シナリオを使う

装備されているスタンドを使用すると、モニターを最も快適な角度に傾斜させることができます。



 注：モニターはスタンドが取り付けられた状態で出荷されます。

# 4 問題を解決する

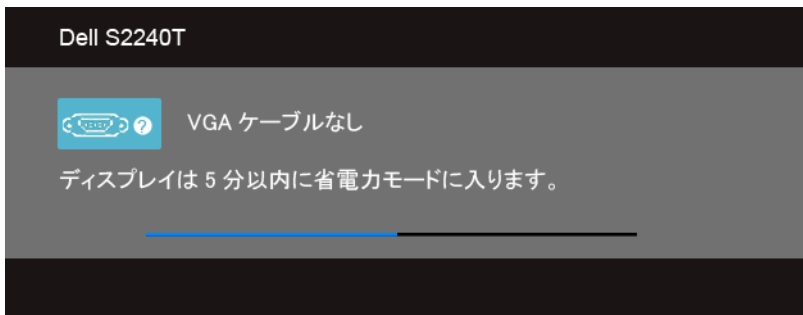
 **警告**：このセクションで手続きをはじめの前に、[安全指示](#)に従ってください。

## 自己テスト

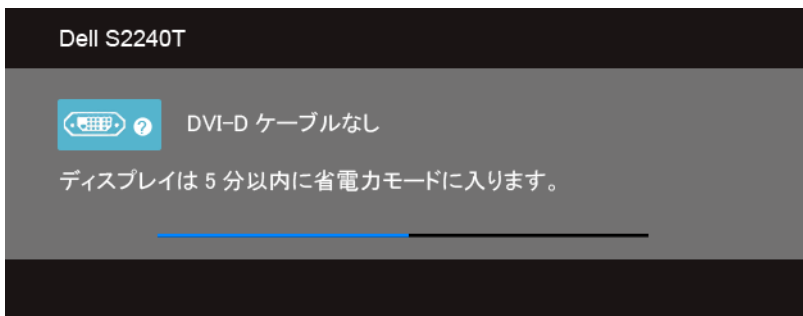
お使いのモニターには、自己テスト機能が装備され、適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピューターが適切に接続されていて、モニター スクリーンが暗い場合は、次の手順でモニター自己テストを実行してください：

1. コンピューターとモニター両方の電源をオフにする。
2. コンピューターの後ろからビデオ ケーブルを外す。自己テストが適切に運用できるようにするには、コンピュータの後ろからデジタル（白コネクタ）とアナログ（黒コネクタ）ケーブル両方を外します。
3. モニターの電源をオンにする。

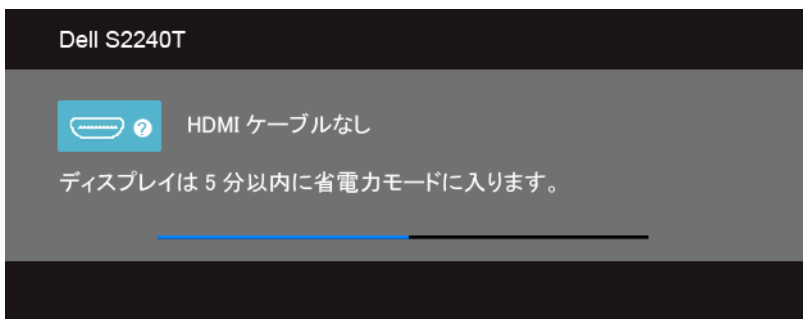
モニターがビデオ信号を検知できないが正しく作動している場合、画面に浮動ダイアログボックスが（黒い背景に）表示されます。自己テストモードでは、電源 LED が白になります。また、選択した入力によって、下に表示されるダイアログの1つが画面上をスクロールし続けます。



または



または




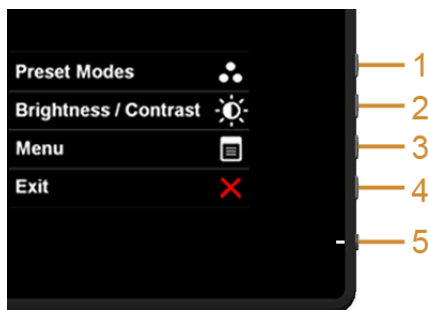
4. ビデオ ケーブルが外されているか、または破損している場合、通常システムの運転中、このボックスが表示されます。
5. モニターの電源をオフにして、ビデオ ケーブルを再接続し、次にコンピューターとモニター両方の電源をオンにします。

前の手順を行った後もモニター スクリーンに何も表示されない場合、モニターが適切に機能していないため、ビデオ コントローラーおよびコンピューターをチェックしてください。

## 内蔵診断

モニターには内蔵の診断ツールが付属しており、発生している画面の異常がモニターに固有の問題か、またはコンピューターやビデオ カードに固有の問題かを判断します。

 **注：**内蔵の診断は、ビデオ ケーブルがプラグから抜かれ、モニターが自己テストモードに入っているときのみ、実行できます。



内蔵診断を実行するには、以下の手順に従います。

1. 画面がきれいであること（または、画面の表面に塵がないこと）を確認します。
2. コンピューターの後ろからビデオ ケーブルを外します。モニターが自己テストモードに入ります。

3. サイドパネルの**ボタン 1**と**ボタン 4**を2秒間同時に押し続けます。グレイの画面が表示されます。
4. 画面に異常がないか、慎重に検査します。
5. サイドパネルの**ボタン 4**を再び押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか、検査します。
7. ステップ5と6を繰り返して、緑、青、黒、白い色の画面についてもディスプレイを検査します。

白い画面が表示されると、テストは完了です。終了するには、**ボタン 4**を再び押します。内蔵の診断ツールを使用しているときに画面に異常が検出されない場合、モニターは適切に作動しています。ビデオカードとコンピューターをチェックしてください。

## ショップ内デモ

InStore OSD モードに入るには

すべてのケーブルを外します。モニターが「オン」モードになっていることを確認してください。正面パネルの**ボタン 2**と**ボタン 4**を5秒間同時に押し続けます。

InStore OSD モードを終了する

正面パネルの**ボタン 2**と**ボタン 4**を5秒間同時に押し続けます。デモ中に停電した場合は、回復後にデモを再開してください。

## よくある問題

次の表には、発生する可能性のあるモニターのよくある問題と考えられる解決策に関する一般情報が含まれます。

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
ビデオなし / 電源 LED オフ	画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• コンピューターにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。</li> <li>• 他の電気機器を使用して、コンセントが正しく機能していることを確認します。</li> <li>• 電源ボタンが完全に押されていることを確認します。</li> <li>• <b>入力信号</b>メニューにより適切な入力ソースが選択されていることを確認してください。</li> </ul>
ビデオなし / 電源 LED オフ	画像なし、または輝度がない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• OSDによって、輝度とコントラストコントロールを増加します。</li> <li>• モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。</li> <li>• ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。</li> <li>• 内蔵診断を実行します。</li> <li>• <b>入力信号</b>メニューにより適切な入力ソースが選択されていることを確認してください。</li> </ul>

フォーカスが弱い	画像が不鮮明か、ぼやけているか、または薄れている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>OSDによって<b>自動調整</b>を実行します。</li> <li>OSDによって、<b>フェーズと周波数</b>制御を調整してください。</li> <li>ビデオ拡張ケーブルを外します。</li> <li>モニターを<b>工場出荷時設定</b>にリセットします。</li> <li>ビデオ解像度を正しいアスペクト比 (16:9) に変更します。</li> </ul>
ビデオが揺れたり / ずれたりする	画像が波打ったり、微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none"> <li>OSDによって<b>自動調整</b>を実行します。</li> <li>OSDによって、<b>フェーズと周波数</b>制御を調整してください。</li> <li>モニターを<b>工場出荷時設定</b>にリセットします。</li> <li>環境係数をチェックします。</li> <li>モニターの場所を変えて、他の部屋でテストします。</li> </ul>
ピクセルが抜けている	LCD スクリーンに点が入る	<ul style="list-style-type: none"> <li>サイクル電源オン - オフ。</li> <li>永久的にオフになっているピクセルがありますが、これはLCD テクノロジーに固有の欠陥です。</li> <li>Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポート (<a href="http://support.dell.com">support.dell.com</a>) を参照してください。</li> </ul>
ドット落ち	LCD スクリーンに明るい点が入る	<ul style="list-style-type: none"> <li>サイクル電源オン - オフ。</li> <li>永久的にオフになっているピクセルがありますが、これはLCD テクノロジーに固有の欠陥です。</li> <li>Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポート (<a href="http://support.dell.com">support.dell.com</a>) を参照してください。</li> </ul>
輝度の問題	画像が薄すぎるか、明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> <li>モニターを<b>工場出荷時設定</b>にリセットします。</li> <li>OSDによって<b>自動調整</b>を実行します。</li> <li>OSDによって、<b>輝度とコントラスト</b>コントロールを調整します。</li> </ul>
幾何歪曲	スクリーンが正確にセンタリングされていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>モニターを<b>工場出荷時設定</b>にリセットします。</li> <li>OSDによって<b>自動調整</b>を実行します。</li> <li>OSD を使用して水平方向と垂直方向のコントロールを調整する。</li> </ul> <p><b>注：</b>DVI-D/HDMI を使用しているとき、位置決め調整はご利用いただけません。</p>
水平 / 垂直ライン	スクリーンに複数の線が入る	<ul style="list-style-type: none"> <li>モニターを<b>工場出荷時設定</b>にリセットします。</li> <li>OSDによって<b>自動調整</b>を実行します。</li> <li>OSDによって、<b>フェーズと周波数</b>制御を調整してください。</li> <li>モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テスト モードでも入るかどうかを確認します。</li> <li>ビデオ ケーブルコネクターに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。</li> <li>内蔵診断を実行します。</li> </ul> <p><b>注：</b>DVI-D/HDMI を使用しているとき、<b>周波数とフェーズ</b>調整はご利用いただけません。</p>

同期化の問題	スクリーンがスクランブル状態か、磨り減って見える	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モニターを<b>工場出荷時設定</b>にリセットします。</li> <li>• OSD によって<b>自動調整</b>を実行します。</li> <li>• OSD によって、<b>フェーズ</b>と<b>周波数</b>制御を調整してください。</li> <li>• モニター自己テスト機能チェックを行い、スクランブル状態のスクリーンが自己テストモードでも入るかどうかを確認します。</li> <li>• ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。</li> <li>• <b>セーフモード</b>でコンピューターを再起動します。</li> </ul>
安全関連問題	スモークまたはスパークの明らかな症状	<ul style="list-style-type: none"> <li>• トラブルシューティング手順を実行しないでください。</li> <li>• 直ちに Dell にご連絡ください。</li> </ul>
断続的問題	モニターの誤作動をオンおよびオフ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• コンピューターにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。</li> <li>• モニターを<b>工場出荷時設定</b>にリセットします。</li> <li>• モニター自己テスト機能チェックを行い、断続的問題が自己テストモードでも発生するかどうかを確認します。</li> </ul>
色が欠けている	画像の色が欠けている	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。</li> <li>• コンピューターにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。</li> <li>• ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。</li> </ul>
色違い	画像の色が正しくない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>色設定</b> OSD で、アプリケーションに応じて、<b>色設定モード</b>を<b>グラフィックス</b>または<b>ビデオ</b>に変更します。</li> <li>• <b>色設定</b> OSD で異なる<b>色プリセット設定</b>を試みます。<b>色管理</b>がオフになっている場合、<b>色設定</b> OSD で R/G/B 値を調整します。</li> <li>• <b>アドバンス設定</b> OSD で、<b>入力カラー形式</b>を PC RGB または YPbPr に変更します。</li> <li>• <b>内蔵診断</b>を実行します。</li> </ul>
長時間モニターに静止画像を表示し、画面の焼き付き	表示された静止画像のかすかな影が画面に表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 使用していないとき、電源管理機能を使って、常にモニターの電源をオフにしてください（詳細については、<b>電源管理モード</b>を参照してください）。</li> <li>• または、動的に変わるスクリーンセーバーを使用します。</li> </ul>

# タッチ関連の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
タッチレポートエラー	タッチ機能が正しく表示を行わない、またはタッチ機能が作動しない	<ul style="list-style-type: none"><li>電源コードにアースピンが付いていることを確認してください。</li><li>電源アダプタの DC ケーブルを一度外し、再び繋いで、タッチモジュールに自動再キャリブレーションをさせます。</li><li>Dell が提供した USB ケーブルをお使いになり、コンピューターに繋いでください。</li><li>コンピューターが USB 2.0 ケーブルに対応していることを確認してください。</li><li>デバイスをシステムから取り外せない場合、モニターの電源をオン / オフにします。または USB ケーブルを外してから繋ぎ直してください。</li></ul>
保存モードでタッチスクリーンが反応しない	保存モードでタッチしてもモニターとコンピューターを復帰できない	<ul style="list-style-type: none"><li>デバイス マネージャを開き、ヒューマンデバイスから HID インターフェイス デバイスを選択します。</li><li>HID 対応デバイスのプロパティを選択します。</li><li>デバイスをコンピューターから復帰させます。</li></ul>
Windows 7 および Windows 8 キャリブレーション	スクリーンをタッチしてもカーソルが指の動きに正しくついてきません	<ul style="list-style-type: none"><li>コントロール パネルに入り、タブレット PC の設定を選択します。</li><li>キャリブレーションを選択します。</li><li>画面の指示に従って、スクリーンを再度キャリブレーションします。</li><li>キャリブレーション データを保存します。必要であれば破棄してください。</li></ul>



## 製品別の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
スクリーン画像が小さい	画像がスクリーン上でセンタリングされているが、全表示領域を満たしていない	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b>画像設定 OSD</b> で、<b>スケーリング比</b>設定を確認します。</li><li>● モニターを<b>工場出荷時設定</b>にリセットします。</li></ul>
サイドパネル上のボタンでモニターを調整できない	OSD がスクリーン上に表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>● モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差し、電源を入れます。</li><li>● OSD メニューがロックされているかどうか確認します。ロックされている場合、上の 10 秒間電源ボタンを押して下げてアンロックします。<b>メニューロック</b>を表示してください。</li></ul>
ユーザコントロールを押しても入力信号がない	画像が表示されず、LED が青く点灯	<ul style="list-style-type: none"><li>● 信号ソースをチェックします。マウスを動かすかキーボードのどれかのキーを押して、コンピューターが省電力モードに入っていないことを確認します。</li><li>● 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。</li><li>● コンピューターまたはビデオプレーヤーを再起動します。</li></ul>
ピクチャが画面全体に表示されない	ピクチャを画面の高さまたは幅いっぱいに表示できない	<ul style="list-style-type: none"><li>● DVD の異なるビデオ形式により、モニターが全画面で表示できないことがあります。</li><li>● 内蔵診断を実行します。</li></ul>



**注** : DVI-D モードを選択しているとき、**自動調整機能**は使用できません。



# 5 付録

---

## 警告：安全指示



警告：このマニュアルで指定された以外のコントロール、調整、または手順を使用すると、感電、電氣的障害、または機械的障害を招く結果となります。

安全に関する注意事項については、製品情報ガイドを参照してください。

## 米国連邦通信委員会（FCC）通告（米国内のみ）および その他規制に関する情報

米国連邦通信委員会（FCC）通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報に関しては、規制コンプライアンスに関するウェブページ [www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance) をご覧ください。

## Dell へのお問い合わせ

米国のお客様の場合、800-WWW-DELL（800-999-3355）にお電話ください。



注：インターネット接続をアクティブにしていない場合、仕入送り状、パッキングスリップ、請求書、または Dell 製品カタログで連絡先情報を調べることができます。

Dell では、いくつかのオンラインおよび電話ベースのサポートとサービス オプションを提供しています。利用可能性は国と製品によって異なり、お客様の居住地域によってはご利用いただけないサービスもあります。Dell の販売、技術サポート、または顧客サービス問題に連絡するには：

1. [support.dell.com](http://support.dell.com) にアクセスします。
2. ページ下部の「国 / 地域の選択」ドロップダウンメニューで、居住する国または地域を確認します。
3. ページ左側の「連絡先」をクリックします。
4. 必要に応じて、適切なサービスまたはサポート リンクを選択します。
5. ご自分に合った Dell への連絡方法を選択します。

# モニターのセットアップ

## ディスプレイ解像度を設定する

Microsoft® Windows® オペレーティング システムを使用している間最適のディスプレイ パフォーマンスを達成するには、次のステップを実行してディスプレイ解像度を **1920 x 1080** 画素：

Windows® 7、Windows® 8、および Windows® 8.1：

1. Windows® 8 および Windows® 8.1 専用です。デスクトップ タイルを選択して、クラシック デスクトップに切り替えます。
2. デスクトップで右クリック、**画面の解像度**をクリックします。
3. 画面の解像度のドロップダウン リストをクリックし、**1920 x 1080** を選択します。
4. **OK** をクリックします。

Windows® 10：

1. デスクトップ上を右クリックし、**ディスプレイの設定**をクリックします。
2. **ディスプレイの詳細設定**をクリックします。
3. **解像度**のドロップダウン リストをクリックし、**1920 x 1080** を選択します。
4. **適用**をクリックします。

オプションとして推奨解像度が表示されない場合、グラフィックス ドライバを更新する必要があります。ご使用中のコンピューター システムをもっともよく説明するシナリオを以下から選択し、示される指示に従ってください：

## インターネットにアクセスして Dell™ デスクトップ コンピューターまたは Dell™ ノート PC を使用している場合

1. <http://support.dell.com> に移動し、サービス タグを入力したら、グラフィックス カードの最新ドライバをダウンロードしてください。
2. グラフィックス アダプタのドライバをインストールした後、解像度を再び **1920 x 1080** 画素に設定します。



**注：**解像度 1920 x 1080 に設定できない場合、Dell™ に連絡してこれらの解像度をサポートするグラフィックス アダプタを調べてください。

## 非 Dell™ デスクトップ コンピューター、ノート PC、またはグラフィックカードを使用している場合

Windows® 7、Windows® 8、および Windows® 8.1：

1. Windows® 8 および Windows® 8.1 専用です。デスクトップ タイルを選択して、クラシック デスクトップに切り替えます。
2. デスクトップ上で右クリック、**カスタマイズ**をクリックします。
3. **ディスプレイ設定の変更**をクリックします。
4. **詳細設定**をクリックします。

5. ウィンドウ上部の説明から、グラフィックス コントローラ サプライヤを確認します (NVIDIA、ATI、Intel など)。
6. 更新されたドライバについては、グラフィックカードプロバイダの web サイトを参照してください (たとえば、<http://www.ATI.com> または <http://www.NVIDIA.com>)。
7. グラフィックス アダプタのドライバをインストールした後、解像度を再び **1920 x 1080** 画素に設定します。

Windows® 10 :

1. デスクトップ上を右クリックし、**ディスプレイの設定**をクリックします。
2. **ディスプレイの詳細設定**をクリックします。
3. **解像度**のドロップダウン リストをクリックし、**1920 x 1080** を選択します。
4. ウィンドウ上部の説明から、グラフィックス コントローラ サプライヤを確認します (NVIDIA、ATI、Intel など)。
5. 更新されたドライバについては、グラフィックカードプロバイダの web サイトを参照してください (たとえば、<http://www.ATI.com> または <http://www.NVIDIA.com>)。
6. グラフィックス アダプタのドライバをインストールした後、解像度を再び **1920 x 1080** 画素に設定します。



**注：**推奨解像度を設定できない場合は、コンピューターの製造元にお問い合わせになるか、ビデオ解像度をサポートするグラフィックス アダプターの購入をご考慮ください。